

おにぎりをつくるぞ

たかはぎしようにねんたかはしれあ

わたしは、おこめがだい、すきです。あかち

やんのころ、わたしは、ぎゅうにゅうやこむ

ぎのアルギーがあって、パンなどがたべら

れませんでした。だから、ずっとおこめをた

べてきました。ごはんやおにぎりは、わたし

のだいこうぶつです。

いまではアルギーもよくなって、パンも

たべられるようになったけれど、やっぱりお

こめがいちばんすきです。

なつやすみに、わたしはおにぎりをつくれ

るようになりました。おかあさんにおしえて

もらって、じぶんでにぎれるようになって、

とってもうれしかったです。おかあさんとい

っしょにつくると、

っじょうだね。

といってくれるので、もっとつくりたくなり

ます。

おにぎりのぐざいで、わたしがいちばんす



きなのは、きゅうりのつけものです。ちよつとすっぱくて、おこめのあまさがもつとよくわかつて、おいしいです。ぐざいが大きいので、つくるのはちよつとむずかしいです。でも、おにぎりをつくるときは、ちゃんと三かくになるように、ぎざぎざとちからをこめて、がんばってつくります。よし、つくるぞ！ってきもちでにぎります。

おかあさんは、こんぶのおにぎりがすきです。こんぶでつくるのはかんなので、たくさんつくってあげます。わたしがつくったおにぎりを、おかあさんやおとうとが、おいしいよ。というたべてくれて、すぐうれしいです。

これから、わたしはおこめをいっぱいたべたいです。おこめをいっぱい、いろいろなおにぎりをつくって、かぐのみんなにもげんきをおくりたいです。おこめは、わたしのげんきのもとです。ずっとだいすきです。